

善行 くれあい だより 第5号



発行 2018年10月1日
編集 善行地区郷土づくり推進会議
広報部会
事務局 善行市民センター
〒251-0871 藤沢市善行1-2-3
TEL 0466-81-4431
FAX 0466-81-4441

善行地区 郷土づくり推進会議 とは

「郷土づくり推進会議」は平成25年度、それまでの「地域経営会議」に替わるものとして市内各地区でスタートしました。

この「推進会議」では、市民や地域団体等の参画により、それぞれの地域特性を活かしたまちづくりを推進するための会議体として、地域の意見集約や課題解決に向けた方向性の検討などを行っています。

検討の結果は意見提案や要望、また施策への提言などの形で市へ投げかけ、具体的な反映や実現を目指すとともに、地域住民が主体となって行う各種事業の企画・運営に活用するなどして、地域福祉の充実や地域の活性化などに取り組むこととしています。

「善行地区郷土づくり推進会議」では地区独自の基本方針、『みんなが元気で、だれにもやさしい 坂のまち』を掲げ、まちづくり事業に取り組んでいます。

新体制でスタートしました

善行地区在住の公募委員及び地域活動団体推薦委員の18人のメンバーです。女性7人、男性11人、年齢も職歴も人生経験はそれぞれですが全員郷土愛にあふれています。全体運営を中心に「地域福祉部会」「地域活性化部会」「高齢者等移動支援部会」、さらに活動を地域の方に報告する「広報部会」で構成されています。

新年度も基本方針の『みんなが元気で、だれにもやさしい 坂のまち』を推進するために議論し行動します。



いさごさん



渡邊議長

郷土づくり推進会議の委員になって早4年が過ぎました。今まで自分が気にしていなかっただけなのでしょが、善行地区で日常に起きていることについて知らなかったことがたくさんあったなあと感じています。

これからは、善行にお住まいの皆さんにとって、この会議体がちょっと気になるようにしたいと考えております。



定永副議長

善行にお住まいの皆様と、当推進会議の委員のおかげで、長期に渡り、議長を務めさせていただきました。今年度からは、新生善行地区郷土づくり推進会議がスタートしました。その副議長としてお手伝いできればと考えています。

「善行のまちづくり」に皆様のご意見を反映していきたいと考えています。



西野副議長

郷土づくり推進会議の役割は、地域の課題について意見をまとめ、特性を活かした事業を実施できることに取組む、行政と協働を進めていけるよう、地域力を発揮し、住民に伝え理解してもらえることが必要と考えています。

よろしく願っています。

善行市民センター！ 公民館の改築工事が始まりました

市民センターからのお知らせ

本年7月より、市民センター・公民館の改築工事が始まりました。第1期工事のセンター棟完成は来年の12月末を予定しています。また全ての工事の完了は2022年3月末を見込んでいます。



(完成予想図)

工事期間中、第2駐車場は利用できません。

こ来館の際は公共交通機関または自転車、バイクでお越しください。なお協力をお願いします。なお公民館利用の皆様は第3駐車場となります。乗合バスによりお越しください。お越しいただきありがとうございます。工事期間中、「迷惑」「不便をお掛けしますが、皆様の「理解」と協力を願っています。

部会の活動

地域福祉部会

高齢化・少子化社会に向けて、藤沢市では、藤沢型地域包括ケアシステムを推進しています。その基本的な考え方は、地域の持つ力と、公的な支援体制が協働して取り組むことであり、国が進めている地域共生社会の実現に向けた取組です。

これらを受け善行地区郷土づくり推進会議・地域福祉部会では、我々善行市民で考え、協議し、活動できる地域福祉を次の内容で推進したいと考えています。

1. 地域福祉に関する現状を知る
 - (1) 藤沢市の福祉行政活動を知る
 - (2) 善行地区における地域福祉活動を知る

2. 善行地区の福祉における課題を知る
 - (1) 「コミュニティ・カフェ」の中で知る
 - (2) 地域の意見・意向を知る

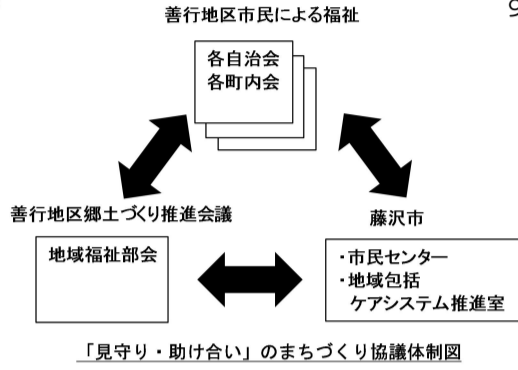
3. 善行地区の福祉課題を協議
 - (1) 課題対策を善行市民に発信する
 - (2) 課題について市と協議する

4. 「見守り・助け合い」の善行まちづくりを目指す
 - (1) 地域福祉に対する意識向上の話し合い、説明会、講演会の開催
 - (2) 「顔の見える助け合い」組織（自治会・町内会）の立ち上げ

我々の手による「見守り・助け

を紹介し

「見守り・助け合い」のまちづくり実現にあたって、善行市民全員が一歩ずつ前に出て、支援・協力をお願いいたします。そのためにも、皆様の出席を準備してまいります。



現在の活動

今年度から新たに活動を始めた当部会は、「**支え合いのまちづくり**」を目指し、活動を行っています。部会の活動の基本は、地域や小さな単位で行われている様々な取組を他の地域に紹介し、地区全体に広めていくこととその活動を支援し、より充実した活動となるようサポートすることです。

その第1弾として、7月12日と17日に善行台町内会で行われている「元気ハツラツ・いきいき体操」と「陽だまり会」に伺いました。

「元気ハツラツ・いきいき体操」は（社福）県央福祉会が地域貢献活動と



元気ハツラツ・いきいき体操の様子

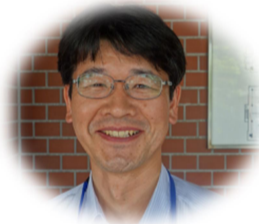
して、善行台町内会で実施している口コモ（※）予防の体操教室です。こうした取組をさらに広げることができないか検討を進めています。

また、「陽だまり会」は善行台町内会の有志が中心となって定期的に行っている高齢者の交流の場です。内容を充実するために講師の派遣等の支援を市地域包括ケアシステム推進室と連携し、市の支援制度を活用して行っていきます。今後につきましても、こうした取組を通じて、地区全体に様々な活動を広め、支援し、「支え合いのまちづくり」の実現に向け、取り組んでいきます。

※「口コモティブ・シンドローム」の略称：筋肉・骨・関節等の運動器に障がいがあり、「立つ」「歩く」といった運動機能が低下する状態

ご紹介し

善行地区CSW 露木さん



コミュニティ・カフェ in 善行

支え合うまち「善行」をめざして、善行地区協議体「みまもり善行」では「コミュニティ・カフェを開催しています。



このカフェは、お茶を飲みながら生活者の視点から困りごとを感じている困りごとや取り組んでいることと、あるいは「あったらいいな」といったことについて意見交換や情報交換ができる気楽な場所です。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために、年代に関係なくお互いに支え合う「互助」の気持ちをお互いに、善行地区での支え合いの取組も広がりは始めています。

善行団地コミュニティ・カフェ

去る8月2日（木）に善行団地で「コミュニティ・カフェを開催しました。当日は、善行団地にお住まいの方々と民生委員、善行いきいきサポートセンター及び市地域包括ケアシステム推進室の職員等、総勢45人が参加しました。

「日常生活で助け合っている」と困っていることと「孤独死についてどう思いますか?」というテーマを通じて、横のつながりの大切さについて話し合いが行われました。

地域福祉部会としては、今後、この会議で出た意見を参考として、人と人とのつながり、支え合う地域づくりに向け、活動をしてまいります。

相談してみませんか?

CSW に
【コミュニティソーシャルワーカー】

今までどこに相談していいか困ったことはありませんか。コミュニティソーシャルワーカーは、地域に向き、地域のみなさんの様々な困りごとに対して、関係機関などと連携して総合的な相談支援を行っています。連絡をいただければお伺いします。また、市民センターでも定例の相談窓口を開設します。

相談窓口 (6月開始)
善行市民センター 相談窓口
毎週 火曜日 午後1時～午後5時

個別支援
支障のない制度の探求に困る人々へ、寄り添いながら困りごとの解決へ向けた支援を行います。

さまざまな生活の困りごと
お困りがごみ難か 家族がひきこもり 身近に頼れる人がいない 子育てしながらの家事は大変

地域支援
個別支援を通して地域の課題を把握し、地域ニーズに即した支え合いのしくみをつくりま

地域の困りごと
地域で高齢者が暮らしている人が少ない 近所で暮らせる場所が少ない 地域で何か支援事業をしたい 地域で何か新しい活動を始めたいが、ボランティアだけでは不足 地域福祉などの地域活動団体 民生委員、民生委員 自治会 地域の商店 企業など

社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会 地域支援担当 コミュニティソーシャルワーカー
〒251-8691 藤沢市藤沼東1-1五半ビル3階
電話 26-9863 FAX 26-6978
e-mail f-csw@fujisawa-shakyo.jp
月～金(祝日年末年始除く) 8:30～17:00

作成日:平成30年5月25日



知っていますか？

「高齢者のための

安心べんり帳」



市では、高齢者に関わる相談窓口、介護、保健、その他のサービス・支援等についてわかりやすく1冊にまとめた「高齢者のための安心べんり帳」を作成しています。

各市民センター福祉窓口（☎81-4431）、善行いきいきサポーターセンター（☎90-0065）又は市地域包括ケアシステム推進室（☎50-3523）にお渡ししています。

地域活性化部会

「現在」「未来」さまざまな情報が地域・地区の紙媒体等を通して皆さまのもとへと届けられています。これらの情報がきちんと伝わっているかどうか、しっかりと伝えていないのではないかと感じています。

今までのように情報を発信するだけではなく、情報をきちんと伝えること、知ってもらうこと、そして情報を「共有」する方法を考えていきたい。

そして、地域の皆さんと情報を「共有」することで、それらの情報に「興味」をもったいただき、地域の課題・問題に対するアイデアを「共創」していくことが、地域活性化につながっていくと考えています。

まずは、はじめの一步を地域の皆さんとともに踏み出せればと考えております。



現在の活動

昨年度、市（道路整備課）と検討を進めてきた「善行駅周辺バリアフリー化事業」に続けて、今年度から、地域活性化に向けた取組について検討を始めています。

善行地区では、本年7月より、市民センター・公民館の改築工事が始まり9月からは駅東口広場を皮切りにバリアフリー化工事が始まりました。今後、順次、進んでいきます。

東口自転車駐車場の整備も秋から始まり、東京2020大会に向けて県立体育センターの再整備も始まっています。これとともに、駅から体育センターに向う階段にはエレベーターを設置する計画を進めています。

こうしたハード整備により、善行駅周辺の街並みは大きく変わります。

また、東京2020大会の開催を好機と捉え、海外を含む多くの方々に善行に関心を持ってもらい、善行により多くの方々にお越しいただき、楽しんでもらえるような取組を進めていきたいと考えています。



現在、善行駅周辺に不足している案内・誘導サインについての検討や朝夕・夕市等各種事業の開催についての研究、また、善行に関心を持って、お越しいただくためにこうしたらよいかを善行駅前新栄会、駅周辺自治会・町内会の方々や市商店会連合会、市関係各課の職員等を交え、検討を行っています。



(参考：辻堂駅前サインイメージ)

高齢者等移動支援部会

移動支援の具体化を考えて、もっとも住民の利便性を高めるには、何をどうすれば良いかを把握するため、アンケートを検討し、これから先の生活圏を保てるように考えていきたいです。実現のためにも、推進委員だけでなく、一人でも多くの人に乗ってもらい知恵を出し合いながら、取り組み進めていけたらと考えています。

現在の活動

昨年度の部会で検討を進めてきたアンケートを現在、行っています。

このアンケートは、西部地区のバスサービスについてご意見を伺うものです。

西部地区は既存のバス路線が12系統入っています。まずは、これらのバス路線の利用状況や感じていることを分析し、これを基に、バスサービスの改善に向けて、バス事業者と協議していきたいと考えています。

アンケートは西部地区の自治会・町内会（東部地区および善行駅周辺・善行団地は除きます）を通じて配布・回収をお願いしており、すでに多くの回答をいただいているところですが、10月15日が回収期限となっておりますので、まだご回答いただいている方ぜひ、ご協力をお願いします。

アンケートの集計結果や分析については、紙面や地区全体集会等でお知らせする予定です。

2018年（平成30年）月 日

善行地区福祉づくり推進会議（高齢者等移動支援部会）
 議長 渡邊 善行
 副議長 西野 久子

**お出かけに不便を感じませんか？
 皆様のご意見をお聞かせください！**

善行西部地区のバスサービスについてのアンケート

日頃より本協議会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。このたび、本協議会では善行西部地区のバスサービスの改善を目指し、アンケートを実施することになりました。つきましては、下記のアンケート票にご回答、ご協力をお願いいたします。今回のアンケートにつきましては、今後、バス事業者とバスサービスの改善について協議する上で、重要な資料になる予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

■回収期限は10月15日（月）です。ご協力をお願いします。

■このアンケートは、善行西部地区の方（一部地域の方を除く）にお配りしています。お答えいただいた内容は、調査目的以外に使用することはありません。

お問い合わせ先（事務局） 藤沢市 善行市民センター 電話61-4431
 藤沢市 都市計画課 都市交通計画担当 電話50-3537

問1 あなた自身について、お聞かせください。

性別	1. 男性	2. 女性
年代	1. 30歳未満 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳代 7. 80歳以上	
職業	1. 会社員・公務員 2. 学生 3. 主婦 4. パート・アルバイト 5. 無職 6. その他（ ）	

問2 あなたの移動目的と交通手段についてお聞かせください。

あなたが普段、主なお出かけする機会にもっとも多く利用する交通手段、移動目的、目的地等について該当する番号1つに○をつけてください。目的地については、名称を記入をしてください。

交通手段	1. 自家用車（自分で運転） 2. タクシー 3. 自家用車（ご家族等の送迎） 4. その他（ ）	5. 自転車 6. 徒歩
移動目的	1. 通院・通学 2. 買い物 3. 通院 4. その他私事 5. その他（ ）	
目的地	施設名・住所等（ ）	
行き時間	1. 8時台 2. 9～10時台 3. 11～12時台 4. 13～14時台 5. 15～16時台 6. 17時～	
帰りの時間	1. 10時台 2. 11～12時台 3. 13～14時台 4. 15～16時台 5. 17～18時台 6. 19時～	
移動頻度	1. 平日の週に6日 2. 平日の週に3～4日 3. 平日の週に1～2日 4. 休日のみ 5. 月に2～3日 6. 月に1日程度	

2ページに進んでください。

10月以降の予定

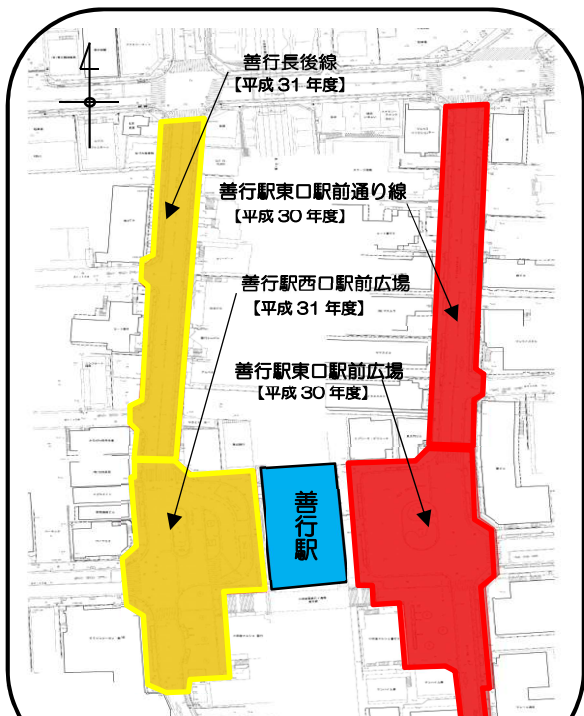
10月	13日 ふれあい福祉バザー 20、21日 公民館まつり
11月	1日 環境啓発事業 「食品ロス問題の現状」 4日 善行かるた大会 10日 地区総合防災訓練
12月	11日 楽しく食べよう会 14日 福祉講演会 22日 ふれあいしめ飾りづくり
1月	12日 新春のつどい
2月	認知症サポーター養成講座 in 善行中学校 善行地区全体集会
3月	12日 楽しく食べよう会 23日 おばあの市場

主な事業

<p>◎ふれあい福祉バザー</p> <p>主催：社協 公民館まつり実行委員会 協力：民児協 平成30年10月13日(土) 13時～ 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：市民一般、申込不要</p> 	<p>◎ふれあいしめ飾りづくり</p> <p>主催：社協 平成30年12月22日(土) 10時～ 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：市民一般、要申込</p> 
<p>◎第40回善行公民館まつり</p> <p>主催：公民館まつり実行委員会 協力：地域7団体 平成30年10月20日(土)～21日(日) 20日(土) 9時45分～ 21日(日) 10時～ 善行公民館 対象者：市民一般、申込不要</p> 	<p>◎善行地区新春のつどい</p> <p>主催：社協 平成31年1月12日(土) 13時～ 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：市民一般、要申込</p> 
<p>◎環境啓発事業</p> <p>主催：生環協 平成30年11月1日(木) 14時～ 善行市民センター 体育室兼ホール 「食品ロス問題の現状 ～日本フードエコロジーセンターの取り組み～」 講師：(株)日本フードエコロジーセンター 代表取締役 高橋巧一(獣医師) 対象者：市民一般、要申込</p> 	<p>◎認知症サポーター養成講座in善行中学校</p> <p>主催：社協 平成31年2月 善行中学校 講師：キャラバン・メイト 対象者：中学生、要申込</p> 
<p>◎第38回教育文化のつどい</p> <p>主催：三者ふれあいネットワーク 「善行かるた大会」～善行を再発見～ 平成30年11月4日(日) 13時半～ 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：市民一般、要申込</p> 	<p>◎善行地区全体集会</p> <p>主催：郷土づくり推進会議 平成31年2月 善行市民センター 体育室兼ホール 「郷土づくり推進会議の活動報告」 対象者：市民一般、申込不要</p> 
<p>◎地区総合防災訓練</p> <p>主催：自治連 平成30年11月10日(土) 10時～ 大越小学校校庭 対象者：善行地区の方、要申込</p> 	<p>◎おばあの市場</p> <p>主催：おばあの市場 平成31年3月23日(土) 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：市民一般、申込不要</p> 
<p>◎楽しく食べよう会</p> <p>主催：社協 協力：民児協 第2回/平成30年12月11日(火) 11時半～ 第3回/平成31年 3月12日(火) 11時半～ 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：80歳以上の独居の方、要申込</p> 	<p>◎ふれあい子育て広場</p> <p>主催：社協 協力：民児協 青少協 毎月第2木曜日(9月第3木曜日) 10～12時 善行市民センター 体育室兼ホール 対象者：未就学児の親子、申込不要</p> 
<p>◎福祉講演会</p> <p>主催：社協 平成30年12月14日(金) 善行市民センター 体育室兼ホール 「高齢者の食生活について」 講師 田村須美子(北里大学) 対象者：市民一般、要申込</p> 	<p>◎善行あそび塾</p> <p>主催：あそび塾 (三者ふれあいネットワーク支援事業) 原則毎月第1土曜日 大越小学校ランチルーム ほか 対象者：小学生、申込不要</p> 

下記お問い合わせは善行市民センター地域担当へ

【編集後記】
へこのかえし つかないこの第
一步 名付ければ その名になる
おまえは俄万智さんの歌がありま
す。この歌を読むたび善行で暮ら
す人、働く人、学ぶ人、善行とい
う字を一日何回も目にして言葉に
して、まるでサブリミナル効果の
ように、善行が行く身につくよう
な、この街に善行と名付けた人に
感謝。(勝)



平成31年度
西口工事予定

平成30年度
東口工事



藤沢市では、平成27年9月にバ
リアフリー基本構想及び事業計画
を策定しました。
その後、地域からのオリンピック
・パラリンピックを見据えた善行駅
周辺の先行整備の意見を受け、平成
29年4月に「バリアフリー検討会」
を立ち上げ、各路線の整備スケジュ
ールや具体的な整備内容の検討を
行いました。
今年度から平成38年度の9カ年
計画で善行駅周辺地区のバリアフ
リー事業を進めてまいります。
現在、善行駅東口の工事が始まっ
ています。工事中、ご不便をおかけ
しますが、ご理解・ご協力をお願い
します。



(イメージ)



【平成30年度】善行駅東口駅前広場整備方針

- ①歩道改良(バリアフリー化)
 - ・マウントアップ形式→セフト形式
 - ・北側・西側の拡幅(約3m～6m)
 - ・障がい者誘導ブロックの設置
 - ・透水性インターロッキングブロックの整備
- ②道路施設の設置等
 - ・サークルリー+サークルベンチ(2箇所)を再配置
 - ・横断防止柵の設置
 - ・看板、掲示板を東側道路脇に再配置
 - ・ベンチを東側道路脇に2箇所設置
 - ・給水設備を1箇所設置
 - ・既存の植樹帯の廃止
- ③ロータリー形状の変更
 - ・既存の樹木を撤去(中央部)
 - ・中高木及び低木を植樹(中央部)
 - ・ロータリーには、障がい者停車スペース(1台分:予定)、乗り
合いスペース(1台分)を整備し、残りを一般車停車ス
ペースとする

【平成30年度】善行駅東口駅前通り線整備方針

- ①歩道改良(バリアフリー化)
 - ・マウントアップ形式→セフト形式(W=2.75mで変更なし)
- ②植樹帯を廃止し、植樹樹として配置
- ③街路灯、商店会照明的の再配置

善行駅周辺のバリアフリー事業